

お客様 各位

メンテナンスマニュアルのご利用について

- 本メンテナンスマニュアルを利用しての修理や調整に伴う事故や破損、またはそれに伴う損害請求や第三者からの賠償請求については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- このメンテナンスマニュアルは難易度の順に☆、☆☆、☆☆☆に区分されており、☆の数が多いほど、難易度が高くなります。難易度を参考にしながら、無理な修理を行わないようご注意ください。
- このメンテナンスマニュアルに記載の内容は、すべて株式会社ニチベイの該当商品についてのもので、他社商品のメンテナンスには使用できません。
- メンテナンスに必要な部品は、弊社製品を使用してください。

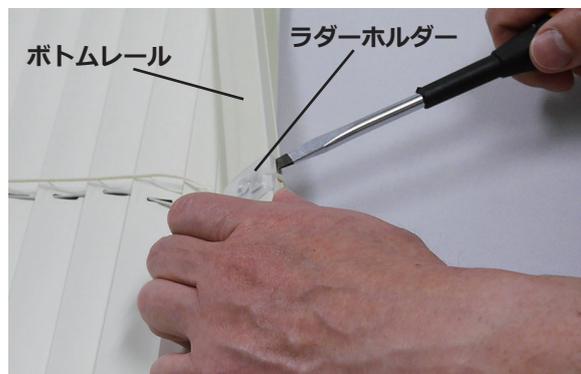


高さ詰め方法

- 用意する部品：ファスナークリップNo.4
- 用意する道具：ドライバー、はさみ、ペンチ

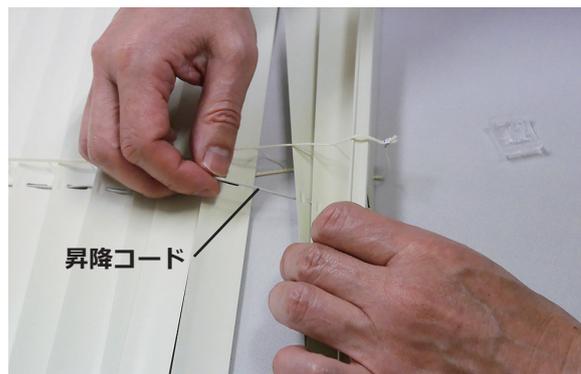
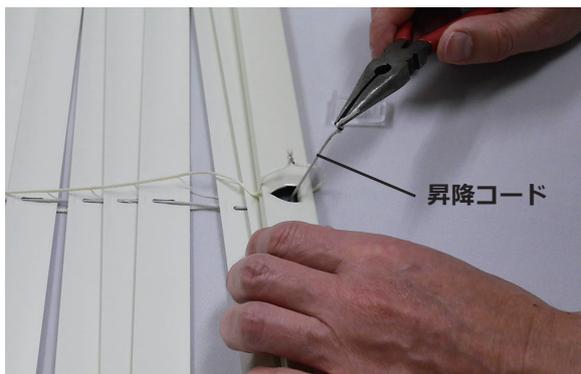
- ① ボトムレールから、ラダーホルダーをマイナスドライバー等を使用して外してください。

⚠注意 工具でボトムレールやスラットにキズ等を付けないよう注意してください。

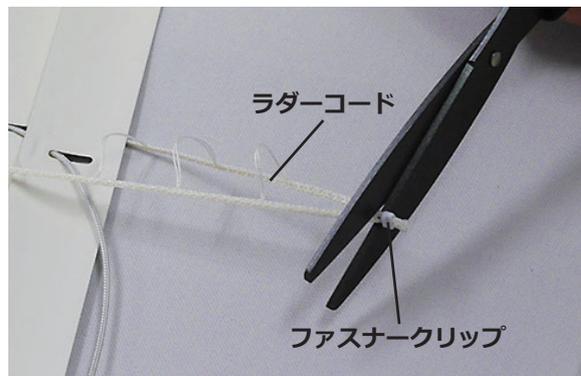
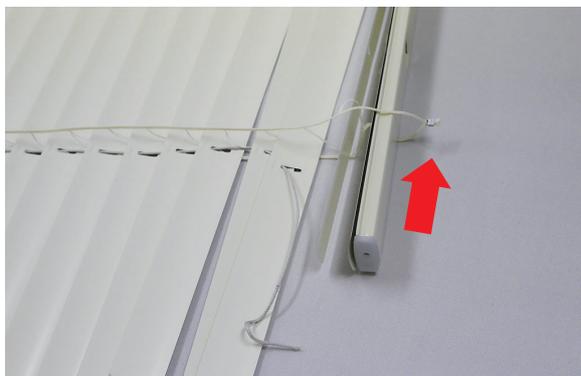


- ② ボトムレールの穴から、昇降コードを引出し、結び目を解き、抜き取るスラットの上まで引き出してください。

※ユニコングランツ、ユニタッチグランツ、ユニコンシェル、ユニタッチシェルの場合は、ボトムレールの前後に昇降コードが通っています。



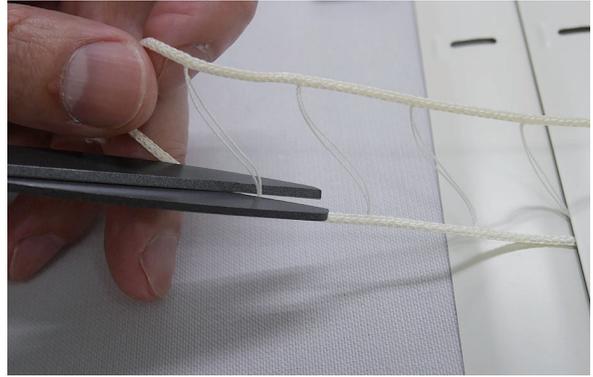
- ③ ボトムレール、スラットを抜き取り、ラダーコードのファスナークリップを切断してください。



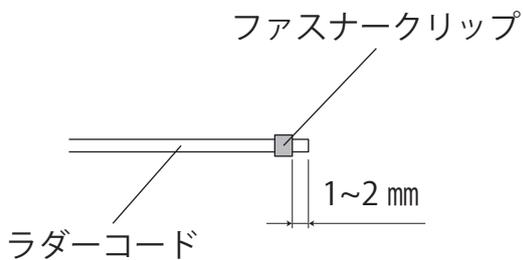
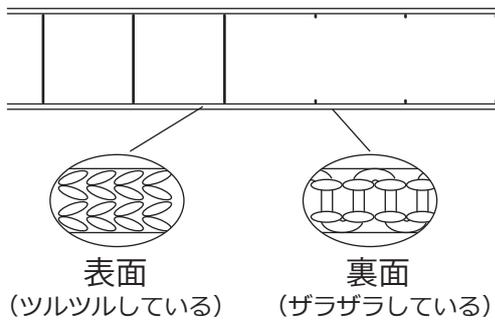
- ④ 詰める高さ分のラダーコードの横糸を切断してください。横糸を1段詰めるごとに、縦糸を25mmスラットの場合は21mm、35mmスラットの場合は30mm、50mmスラットの場合は43mm切断してください。

※切断しすぎると、長くすることができませんので、注意してください。

ユニコンモア、ユニタッチ（2012年10月15日発売以降）
ユニコングランツ、ユニタッチグランツ、ユニコンシェル、
ユニタッチシェルについては、高さ調機構を搭載しておりますので、そちらで微調整をしてください。



- ⑤ ラダーコードの裏面同士を合わせ、切断端部を揃えて切断端部から1～2mm残した位置にファスナークリップを取付けてください。

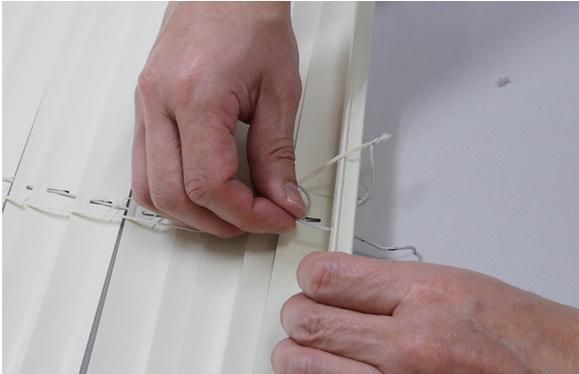


- ⑥ ボトムレールをラダーコードに通します。

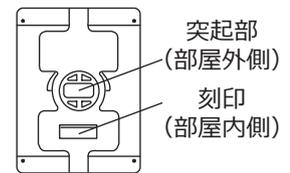
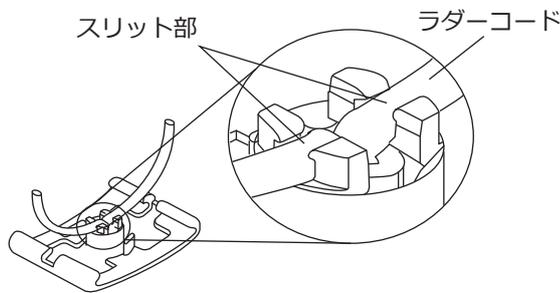
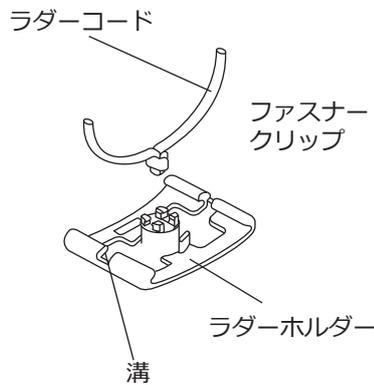


- ⑦ ボトムレールの穴に昇降コードを通し、長さを調整しながら、二重結びで止めます。

■ 昇降コードの結び方 (2重結び)



- ⑧ ラダーホルダーをボトムレールに取付けてください。
高さ調整機能付きラダーホルダーの商品は、下図のようにラダーコードをカシメているファスナークリップ部がラダーホルダーの軸穴に入っていることを確認下さい。



ラダーホルダーは刻印側が部屋内側になるように取付けてください。